

名作アニメを観ながら聴く、はじめてのオーケストラ体験

House ハウス食品グループ ファミリーコンサート

オーケストラ・アカデミー

～クラシックの名曲を気軽に楽しく～

ピゼー:「アルルの女」～ファランドール～
ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」第1楽章 ほか

第1部

第2部

名作!アニメ・コンチェルト!!

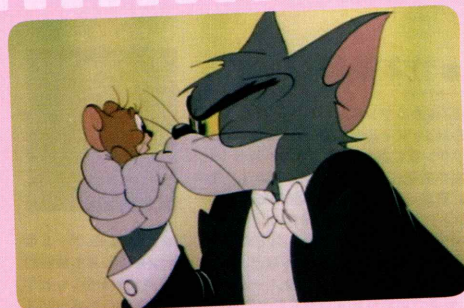
～映像を観ながら生オーケストラを楽しむ～

ミッキー・マウス、アンディ・パンダ、トムとジェリー

※映像提供:株式会社プレントラスト



© 上野隆文



東京公演

2024.4.14 日

東京芸術劇場 コンサートホール

(池袋駅西口より徒歩2分・駅地下通路2b出口直結)

開場 13:15 開演 14:15

出演 指揮 竹本泰蔵 ヴァイオリン 高木凜々子 ピアノ CHIAKI 管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団 司会 原田知恵

チケット(税込) S席 3,000円 A席 2,000円 B席 1,000円

特別協賛: House ハウス食品グループ 主催:公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団/ZOOM 協力: NEXTROAD/ジェイ・ツー

※4歳未満のお子さまのご入場は固くお断りさせていただきます。 ※車椅子席をご希望の方は、あらかじめNEXTROADまでお問い合わせ下さい。 ※チケット購入後の変更・払い戻しは致しかねますのでご了承願います。

チケット発売日 2024年2月10日(土)10:00より

東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296 (休館日を除く 10:00-19:00)
www.geigeki.jp/t/

チケットぴあ
t.pia.jp (Pコード:254-846)

東京フィルチケットサービス 2/13(火)10:00～受付開始

03-5353-9522 (10:00-18:00 土日祝休)

ローソンチケット
l-tike.com (Lコード:72884)

イープラス
eplus.jp

お問い合わせ

NEXTROAD
03-5114-7444 (平日14:00～18:00)
nextroad-p.com

チケット
お申し込み

第1部

オーケストラ・アカデミー 〜クラシックの名曲を気軽に楽しく〜

PROGRAM

第2部

名作! アニメ・コンチェルト!! 〜映像を観ながら生オーケストラを楽しむ〜

♪「アルルの女」〜ファランドール〜

作曲: ジョルジュ・ビゼー

ビゼーの作品の中で、歌劇「カルメン」と並んで有名な曲です。フランス民謡「三人の王の行進」と「馬のダンス」を元に作られた、活気のある華やかなメロディーが印象的です。

♪「踊る仔猫」

作曲: ルロイ・アンダーソン

まるで子猫がピョンピョンと踊っているような軽やかな音色に耳を傾けていると、ときおり愛らしい子猫の鳴き声までもが聞こえてくるようです。軽快なワルツに心も踊ります。

♪「愛の挨拶」

作曲: エドワード・エルガー (ヴァイオリンソロ: 高木凜々子)

エドワード・エルガーが婚約者に宛てて贈った曲「愛の挨拶」。愛の溢れる温かいメロディーは、今なお世界中の人々を魅了しています。ヴァイオリンの美しく優しい音色が響き渡ります。

♪「愛の喜び」

作曲: フリッツ・クライスラー (ヴァイオリンソロ: 高木凜々子)

名ヴァイオリニストにして作曲家であったフリッツ・クライスラーは、多くの人に愛される名曲を数々生み出しています。喜びを晴れやかに表現し、気品を感じさせる一曲です。

♪「タイスの瞑想曲」

作曲: ジュール・マスネ (ヴァイオリンソロ: 高木凜々子)

ジュール・マスネが作曲した歌劇「タイス」の第2幕第1場と第2場の間の間奏曲です。ヴァイオリンによるノスタルジックで甘美なメロディーは聴く者を魅了します。

♪交響曲第5番「運命」第1楽章 ※楽解説あり

作曲: ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

印象的なフレーズから始まるドラマチックな曲です。「運命」という通称は、ベートーヴェンが弟子から受けた「冒頭の4つの音は何を示すのですか?」という質問に対し、「このように運命は扉をたたく」と答えたことに由来するとされています。

🎵 ミッキー・マウス『ミッキーの魔術師』

♪「春の声」「トリッチ・トラッチ・ポリカ」ほか

作曲: ヨハン・シュトラウスⅡ世

ミッキーがマジックショーをしているところに、いたずらを仕掛けるドナルドダック。ミッキーはマジックを続けますが、ドナルドのいたずらは止まりません。無事にマジックは成功するのでしょうか? ミッキーとドナルドの楽しいマジックショーが始まります。



🎵 アンディ・パンダ『アンディ交響楽団』

♪歌劇「ザンパ」序曲

作曲: フェルディナンド・エロール

アンディ・パンダが指揮をするアンディ交響楽団の陽気な音楽にあわせてサーカス団が大活躍。見ているだけでウキウキわくわく、時にドキドキはらはら! サークス団のドタバタ劇は必見です。さあアンディ・パンダ劇場の開幕!



🎵 トムとジェリー『ピアノ・コンサート』

♪「ハンガリー狂詩曲」第2番

作曲: フランツ・リスト (ピアノソロ: CHIAKI)

ピアノを演奏する猫のトムと、いたずらをするネズミのジェリー。ジェリーを捕まえようとするトムの動きとピアノの生演奏がシンクロし、まるでトムが会場でピアノを弾いているかのような臨場感をお届けします。



※映像提供: 株式会社ブレントラスト

※アニメ画像は、公演で使用する映画画像の一部です。

※本公演はウォルト・ディズニー・ワーナー・ブラザース社とは一切関係ございません。

※やむを得ない事情により、演奏曲目等が変更となる場合がございます。

指揮 竹本泰蔵

1977年カラヤン・コンクール・ジャパンでベルリン・フィルを指揮し、第2位に入賞。カラヤン氏に招かれ、翌年よりベルリン・フィルの演奏に参加するなど、ベルリンを中心に研鑽を積み、帰国後は全国の主要オーケストラに客演し好評を博す。オペラ、バレエ、ミュージカルなどの舞台作品や、映画音楽、ゲーム音楽やアニメ音楽のコンサートなど、幅広いジャンルの公演も積極的に行い、ロックやポップスのアーティストとの共演も数多い。近年は、映画で使われたサウンドを出来るだけ忠実に復元したオーケストラ楽譜の制作や、自身の企画・構成による「映像付コンサート」を各地で展開。名古屋芸術大学 特別客員教授。

公式サイト <http://tomodachi-web.com/takemoto/>

ヴァイオリン 高木凜々子

バルトーク国際コンクール第2位及び特別賞、シュロモ・ミンツ国際コンクール第3位、東京音楽コンクール第2位及び聴衆賞、日本音楽コンクール第3位及びE・ナカミチ賞受賞。ソリストとして東京フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、パシフィックフィルハーモニア東京、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、大阪交響楽団、セグド・ハンガリー国立交響楽団、ハンガリー・ソルノク市立交響楽団などと共演。国内外でリサイタルを開く他YoutubeなどのSNSでの演奏動画配信も積極的に行っている。2010年度ヤマハ音楽奨励学生。2018年度2021年度ローム音楽奨励学生。東京藝術大学卒業。

公式サイト <https://www.ririkotakagi.com/>

ピアノ CHIAKI

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。ザルツブルクを中心に研鑽を積み、読売中野新人演奏会、みえ新進音楽家演奏会に出演。自身のリサイタルのほか、全国のオーケストラとの共演や、レコーディングも積極的に行っている。クラシックはもとより、ミュージカルや映画音楽、アニメやゲーム音楽、ポップスのアーティストとの共演も多数。アニメ映像とシンクロ演奏したYoutube動画は約600万回以上の閲覧回数を記録している。「ご来場された全ての方に心から楽しんで頂くこと」を活動の枢要とし、既存のスタイルにとらわれない「自分しかできない音楽」を常に探求。ピアニストとしてのみならず、様々なコンサートの企画構成にも携わり、その自由な発想と才能をいかんなく発揮している。

公式サイト https://twitter.com/anime_concerto

管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミュンフン、首席指揮者アンドレア・パッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏で高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に、国内外から高い注目を集めている。1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

公式サイト <https://www.tpo.or.jp/>

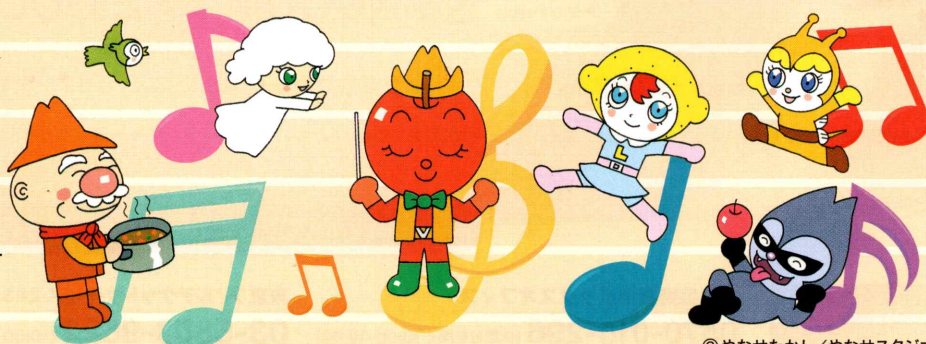
司会 原田知恵

日本航空客室乗務員を経て、テレビ大阪入社。「ビジネス525」「イブニングサテライト」など報道番組キャスターを務めた後、フリーアナウンサーに。「日経ウーマノミクスセミナー」などイベント・セミナーの司会やコーディネーター、ファシリテーター等、多方面で活躍。



音楽が育む、家族の笑顔

子供たちの健やかな成長を、
「食」と「音楽」を通じて応援したい。
これからも、家族みんなが笑顔でいられる
豊かな暮らしをお届けしたい。
私たちハウス食品グループは、そんな想いを込めて
「ファミリーコンサート」に協賛しています。



©やなせたかし/やなせスタジオ